

【1月の休館日】
 1日(火)～4日(金) 8日(火)
 15日(火) 22日(火) 29日(火)
 【開館時間変更のお知らせ】
 5日(土) 10:30-17:00
 【特別整理の休館のお知らせ】
 2月11日(月)～22日(金)

福智町図書館・歴史資料館 ふくちのち ふくちのち便り

開館時間 10:00-19:00 / 福智町赤池 970-2 / ☎ 28-2855



ふくちのちイベント

- ◆ぶらんこさんのおはなし会
1/5(土) 11:00-11:30
- ◆大人の折り紙教室
1/9(水) 10:10-12:00
- ◆MOA美術館 田川児童作品展
1/9(水)～1/14(月)
- ◆上映会 大人向け
「富士ファミリー」
1/12(土) 14:00-15:40
- ◆WEEKEND FLOWER
1/12(土) 10:00- (限定40本)
- ◆おはなし会 子ども向け
1/13(日) 14:00-15:00
- ◆おはなし会 乳幼児向け
1/17(木) 11:00-11:30
- ◆上映会 子ども向け
「チップとデール リスのいたずら合戦」
1/19(土) 14:00-14:40
- ◆シルクスクリーンでバッグづくり
1/20(日) (定員各10人)
① 14:30- ② 15:00- ③ 15:30-
- ◆おはなし会 子ども向け
1/27(日) 14:00-15:00

どんな星が見えるかな!?

冬の天体観望会

冬の星空と一緒に観測します。
 定員10組(小学生と保護者)。
 事前のお申し込みが必要です。

日時▶ 1月13日(日)
 18:30～20:00

場所▶ 2階 多目的室他

PICK UP

音楽でつむぐ絵本の世界

親子で楽しむわくわくコンサート

プロ奏者によるフルートとピアノの
 心あたたまるハーモニーを絵本の
 読み聞かせとともにお届けします。

日時▶ 1月26日(土)
 14:00～15:00

場所▶ 1階 ワクワクワ広場

企画展示室でキリスト教関連資料展示中!

「キリシタンと福智」関連イベント

●ミュージアムトーク

日時▶ 1月12日(土) 先着15人限定!
 ① 11:00 ② 13:30 (各回30分程度)

場所▶ 1階 企画展示室前

●記念講演会「豊前のキリシタンと福智」

日時▶ 1月27日(日)
 13:30～15:00 (13:00受付開始)

場所▶ 1階 ワクワクワ広場

講師▶ 別府大学 田中 裕介 教授



書評 合戦

一番読みたい「チャンプ本」決定!

ビブリオバトル

方城中1年生の「ビブリオバトル」が、11月21日に
 ふくちのちで行なわれ、岩崎孝成さんが紹介した
 「ホームレス中学生」がチャンプ本に選ばれました!



新着本

あやしい催眠商法
 だましの全手口
 ロバート・熊/著 (自由国民社)
 ぼくは朝日
 朝倉かすみ/著 (潮出版社)

イライラに困っている子どものための
 アンガーマネジメントスタートブック
 佐藤恵子/著 (遠見書房)
 マンガで一気におさらい
 中学数学「関数」
 日本数学教育学会/監修 (オーム社)

さよ
 森川成美/作 (くもん出版)
 クルルちゃんと
 コロロちゃん
 松本聡美/作 (出版ワークス)

そらはあおくて
 シャーロット・ソトワ/文 (あすなろ書房)
 それしかないわけ
 ないでしょう
 ヨシタケシンスケ/著 (白泉社)



福智の風

▶最近「限られた字数に内容を収める」ことの難しさを感じるようになりました。しっかり取材できた時は意外にすらすらと文字が埋まりますが、掲載枠の関係で泣く泣く削ってしまう内容がどの記事でも必ずあります。調べた内容や伺った話の要点をつかみ、それを的確に表現する。その感覚と技術を日々磨いていきたいです。(田代)

▶時代を振り返り、皆さんのお話を伺いながら、現代生活の有り難さを実感しました。未来は「今」の積み重ね。どのような未来を築いていくかは「今」この瞬間の自分次第だと思います。目標に向かい今できることを精一杯やるのが未来につながる。健康第一に今年も頑張ります! 2019年も皆さまにとって良い1年となりますように。(太田)



DATE: Dec.2018
 NO: 005

●キリスト教とのかかわり

宗門改帳



改帳は町村毎に名主や庄屋などが作成

キリスト教徒ではないことを確認するために幕府直轄領や私領の住民について、寺院にその檀徒であることを証明させた帳面です。福智町の大庄屋六角家に伝わる文書でも宗門改帳を確認できます。

四季の歌

心映の投句

俳句・短歌教室の詠歌紹介

落の臺句会
 思ひ出を扱ひ所とし冬銀河
 星空に向けて白鳥レダのもと
 美ら海の少し淋しげ時雨月
 転た寝の至福の時間掘ごたつ
 交はらぬ会話続けり老の冬
 時雨や朝刊を手に衿を立て
 何色を捧げむ黄泉へ菊日和
 神牛や来ては耳打ちする笹子

池田 駒女
 木村 誠一
 千手 弘子
 高津 澄子
 藤井耿之介
 松本 光雄
 宮崎富美子
 山本 弘

鬼杉赤池俳句教室
 神鈴は吉の音して宮小春
 神の旅貧乏神も送り出し
 虫たちのアパートめける野面積
 旅に生き旅に死にゆく桃青忌
 凜とした空カンバスに冬紅葉
 進学の夢を叶へて銀河濃し
 隠れたる才能發揮文化祭
 窓越しの紅葉狩なりデイケア
 冬雀日射しに抱かれ長話

長副美恵子
 建部三由紀
 松岡 蒿枝
 西田 真美
 桂 啓子
 岩井 童子
 清原サヨ子
 植木 チエ
 二宮 正人

おめかしに笑顔まといつて七五三 小五西田 咲笑
 サルどうし毛づくろいして冬ぬくし 小西田 芽生

はな俳句会
 病窓に女ばかりの紅葉狩
 大鳥居氏子総出の注連飾り
 木の葉髪はらから遠く住み古りて
 露の世や喜怒哀楽を道連れに
 日差し浴び木々の色づく初冬かな
 赤あかと夕日に染まり柿紅葉

大久保幸子
 日高八重子
 馬郡 京子
 山田 花子
 井上サワ子
 福島ソマコ

岩井鬼童選
 白石 清和
 桑野 昭子
 村上 美幸
 白石 信子
 福田キヨ子
 越智 早苗
 三村 和子
 福田 昌

ともしび短歌会短歌詠草

秋の朝幽き風を頬にうけ昇る日浴びて畑に向かう
 晩秋の頃ともなれば遠き日に友と眺めし紅葉狩なつかし
 なかなか眠れぬ夜は無料電話「ライン」でおしゃべりアメリカは昼
 総りたる稲穂をつけし注連飾り雀目ざとく初を食みをり
 台風によれて倒れしコスモスの根を地におろし凜と咲きたり
 秋晴れに衣変えする茶箱には微かに残る樟脳の匂ひ
 鮮やかな緑の中の野佛のおぼろなる顔微笑みておはす
 満ち足ると言ふにあらねど卒寿すぎ春咲く花植え水をやりをり